



《五月雨》1989年 京都国立近代美術館蔵

# 林 敬 二 展

— K E I J I H A Y A S H I —

2017年10月14日(土) — 11月7日(火)

●開館時間 — 10:00~18:30(ただし、初日のみ13:00~) ●休館日 — 木曜日 ●入場料 — 無料  
●主 催 — 品川区、S 品川文化振興事業団

○ オー 美術館

品川区大崎1-6-2 大崎ニューシティ2号館2F  
TEL:03-3495-4040

開催にあたって

この度、品川区民芸術祭2017の一環として区内在住の洋画家・林敬二先生の個展を開催いたします。

林敬二先生は昭和8年横浜市生まれ。東京藝術大学にて絵画科・油画(林武教室)専攻科を修了され独立美術協会に出品所属。イタリア政府給費生として留学研修から帰国後は、わが国洋画壇に於いて独自の表現世界を拓き、旺盛な制作展開で常に独創的なその作品は国内外から高い評価を得ておられます。創作研究活動とともに美術教育にも携わり、女子美術大学では多岐に亘る後進育成指導に努められました。

今展では、初期からの代表作を中心にコラージュやブロンズオブジェなど多彩な40余点の作品で「林敬二の世界」を展示紹介いたします。

平成29年10月

O美術館館長 鳥山 玲

経歴



- 1933年 神奈川県横浜市生まれ
- 1958年 東京藝術大学油画科卒業。大橋賞受賞
- 1961年 第29回 独立展「朱の間歌」独立賞受賞
- 1964年 イタリア政府給費留学生として渡伊(〜'67)
- 1967年 第35回 独立展「ETERE VII」G賞受賞
- 1981年 「10人の画家たち展」(神奈川県立近代美術館)
- 1982年 第6回具象現代展(松坂屋)「けむり」大賞受賞
- 1987年 「しながわの美術家展」(O美術館)
- 1990年 「林敬二の世界展」(池田20世紀美術館)
- 1991年 「ジャパン・フェスティバル1991」(ロンドン) 出品
- 1995年 「Visions 漆々アイボリーブラック 林敬二展」(高島屋・ニューヨーク、東京、他)
- 1996年 「第19回 安田火災東郷青児美術館大賞記念 林敬二展」
- 2005年 「林敬二の世界展 一宙と貌の軌跡」(諏訪市美術館)
- 2007年 「ニューアート展 2007: VISIONS 林敬二と3人のアーティスト展」(横浜市民ギャラリー)
- 2008年 「百果の遠近法一貌」林敬二展」(高島屋・東京、他)
- 女子美術大学名誉教授、独立美術協会会員

# 林敬二展

KEIJI HAYASHI

品川区民芸術祭 2017 O美術館企画展



《ETERE XVIII (Column)》1967年



《漆々・アイボリーブラック III》1994年 横浜美術館蔵



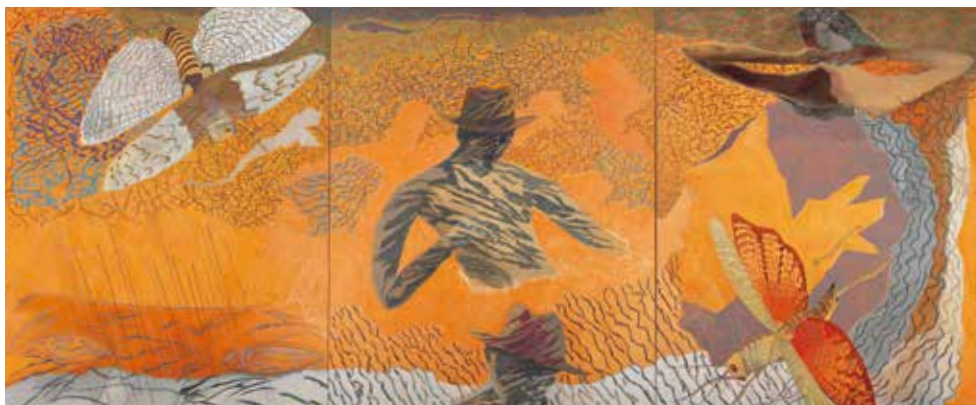
《ETERE III》1967年 神奈川県立近代美術館蔵



《貌の遠近法》2007年



《百果の遠近法 II》2007年



《Triptych I - 水銀の辺り》1993年 横浜美術館蔵



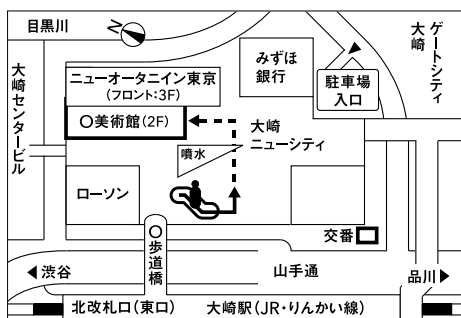
《AFTER NOON》1968年 横須賀美術館蔵

作家 林敬二先生による  
ギャラリートーク

●10月21日(土) 14:00～

●10月29日(日) 14:00～

\*事前申し込み不要



## O美術館

品川区大崎1-6-2 大崎ニューシティ2号館2F TEL:03-3495-4040

アクセス

- \*JR線・りんかい線 大崎駅(北改札口・東口)下車 徒歩2分
- \*東急バス(渋41:大井町ー渋谷)大崎駅 下車 徒歩2分
- \*O歩道橋を渡り、エスカレーターで2Fへ降りて飲食店舗街奥